

平成 29 年度 1 学期「第一回生徒による授業評価」のまとめ

1 学期の教科別「第一回生徒による授業評価」について、次の通り報告します。

1. 各教科における協議内容

- ① 今年度取り組んだことがら（※下記）のうち、成果が表れていると思える点
- ② 今年度取り組んだことがら（※下記）のうち、課題が残されたと思える点
- ③ ①、②を踏まえて今後取り組むべきことがら
- ④ その他、この集計結果から読み取っておくべきこと

※「わかる授業を実現するための工夫」「思考力・表現力・判断力を身につける授業を実現するための工夫」等の具体です。

国語

- ① 授業内容で「わかった／できた」と答えた生徒が、「とてもよくあてはまる」「ややあてはまる」のトータルで 8 割となっている。
- ② 授業内容で分からない生徒が 2 割いるが、その生徒達にどのように取り組んでいくかが課題である。
- ③ わからない生徒は意欲に欠けていると思われるのでいかに授業に参加させるかを検討する必要がある。
- ④ 生徒のとらえ方と教員のとらえ方には隔たりがあると考えられる。

地歴・公民

- ① 単元ごとの振り返りシートを導入。
- ② 生徒同士による話し合いが難しかった。ワークを導入したがなくす生徒が多い。記憶が定着しない。
- ③ ノート整理の技法を身につけさせる。課題の発見をさせる学習。
- ④ 生徒目線の質問を検討した方がいい。意欲を問うものが多い。方法を問うものを作るべき。

数学

- ① 毎回の授業で小テストと宿題を出す。マストレ（自作教材）の使用。
- ② 授業に関心がもてない生徒がいる。基礎学力がない。
- ③ 少人数教室。T T。
- ④ 授業内容の理解度が去年より上がったので生徒満足度が高いと考えられる。

理科

- ① 授業の始まりに小テストを行い、知識の定着をはかった。自作のプリントを用いて授業を行った。
- ② 授業への集中が持続しないため、思考力等を身につけさせる授業の実現まで到っていない。
- ③ 興味・関心を持たせる授業づくり。
- ④ 学年によるが、集計結果と現実に差がある。

保健体育

- ① 体育においては、授業内容・指導方法ともに当てはまると答えた生徒が 80%をこえており、成果が表れている。
- ② 保健については、授業中「わかった」「できた」と思うことがあるという項目で当てはまると答えた生徒が 80%をきっていた。
- ③ 体育においては、生徒同士の話し合いや主体的に活動することができるよう授業方法や指導内容を工夫する。保健では「わかった」「できた」と実感できる授業をするために一人ひとりに目を配ったきめ細かい指導に力を入れる。

芸術

- ① 授業内容についてはどの項目も「とてもよく当てはまる」「やや当てはまる」が約 80%である。
- ② 生徒同士で話し合ったり、意見を発表する機会があまり無いと感じている生徒が 3 割弱となっている。
- ③ 個々を尊重し、また何を伝え合っていくかという授業をしていく。
- ④ 生徒の自己評価と教員の感じる生徒の取り組み状況にギャップがある。

英語

- ① ICT の活用、学び直し教材マナトレ、アクティブラーニング
- ② 生徒のレベル、実態に合った指導を目指している。マナトレが向いている生徒とそうでない生徒がいる。
- ③ アクティブラーニング、指導法の共有。
- ④ 学習内容を理解できていると答えた生徒が 8 割を超えている。

家庭

- ① 教材を工夫したことで、理解できた生徒が増えた。
- ② 話し合いの機会を増やす。
- ③ 生徒同士で話し合う機会や意見など発表する機会を増やす。

情報

- ① 「授業中 わかった、できたと思うことがある」、「説明が丁寧でわかりやすい」が当てはまる割合が高く、しっかり授業に取り組んでいる生徒から学習内容、指導方法について一定の評価を得ている。
- ② 自分の意見や考え方を整理して発表する機会や生徒間で話し合う機会が少ない。
- ③ できるだけ生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会を設定するとともに、生徒同士で分かろうとする雰囲気づくりをする。
- ④ 生徒自身の取り組み状況の結果については、生徒と教員側の認識の違いがある。今後とも授業に興味を持たせ集中させる工夫をしていきたい。

2. 1・2を踏まえ研究開発グループでまとめた 2 学期に向けた成果と課題

・複数の教科で共通した成果

生徒の状況にあわせた教材の工夫や学習の進め方の工夫などを行い、生徒が理解しやすい授業を展開できている。今年度から導入した授業出欠のとり方により、チャイム着席への意識が高まっている。

・複数の教科で共通した改善点

グループワークや発表、生徒同士の話し合いなどを取り入れた授業を展開していくこと。